

## 聖マリアヘルスケアセンターを過去に受診された、 または現在受診中の皆様へ

聖マリアヘルスケアセンターでは、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データからあなたの情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	大腿骨近位部骨折術後患者の端座位での骨盤角度と歩行能力の関係		
② 実施予定期間	研究倫理審査委員会承認後～2019年11月22日		
③ 対象患者	当院回復期リハ病棟を退院した65歳以上の大腿骨近位部骨折術後で受傷前に独歩自立し、長谷川式簡易知能評価スケールが21点以上で、退院時に杖もしくは独歩で歩行自立していた患者さん		
④ 対象期間	2014年12月1日から2019年3月31日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人 雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター		
⑥ 対象診療科	リハビリテーション科		
⑦ 研究責任者	氏名	熊本瞬	所属 聖マリアヘルスケアセンター リハビリテーション室
⑧ 使用する資料等	(調査項目) ● 年齢 ● 入院期間 ● 認知機能検査：長谷川式簡易知能評価スケール ● 骨盤角度：端座位で上後腸骨棘を結ぶ線と床の平行線が前額面上に成す角を骨盤傾斜、冠状面上に成す角を骨盤回旋として測定 ● 理学療法中の歩行能力：当院独自の13段階スケール評価 ● 病棟における杖もしくは独歩での歩行自立までの期間		
⑨ 研究の概要	本研究では回復期リハ病棟に入院する大腿骨近位部骨折術後患者の端座位での骨盤の傾斜及び回旋と歩行能力との関係を分析し明らかにすることで、大腿骨近位部骨折術後の理学療法の一助とすることを目的としています。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2019年6月25日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	得られた研究結果については、学会（2019年11月に開催予定であるリハビリテーション・ケア合同研究大会 金沢2019）で発表予定です。		
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		
⑭ 知的財産権	聖マリアヘルスケアセンターに属します		
⑮ 研究の資金源	特にありません		

⑩ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません			
⑪ 問い合わせ先・ 相談窓口	聖マリアヘルスケアセンター 熊本瞬			
	電話	0942-35-5522	FAX	0942-34-3306